

北陸電力株式会社および

北陸電力送配電株式会社との包括連携協定を締結



左から北陸電力株式会社北村和久小松支店長、井出市長、北陸電力送配電株式会社木村博喜石川支社長

6月2日、北陸電力株式会社および北陸電力送配電株式会社と「地域の安全安心、災害対策」

「環境エネルギー」「SDGs（持続可能な開発目標）」の3項目で包括連携協定を締結しました。

災害時における相互の役割や二酸化炭素排出量の削減への取り組み、SDGs推進に関することなど、地域が抱える課題やニーズに対応するために連携していきます。
また同日、県内初となる大規模災害時における確認書も締結しました。災害時には市災害対策本部に北電グループ社員が常駐し、停電復旧の妨げとなる障害物の除去などについて連携します。

井出市長は「災害時に、いち早く駆けつけていただけるのは心強い。知識やノウハウなどの力添えをいただき、連携して取り組んでいきたい」と述べました。

自衛官募集相談員委嘱状を交付

5月30日、市役所で自衛官募集相談員委嘱状交付式を開催しました。中久勝さん（荒屋町）、南敏幸さん（浜開発町）、辰巳美さん（佐野町）、宮原則子さん（山口町）の4名が委嘱され、任期は2年となります。井出市長は「祖国の平和と国民の財産・生命を守るため、志のある自衛官の募集について、協力をお願いしたい」と激励の言葉を贈りました。



左から井出市長、南敏幸相談員、自衛隊石川地方協力本部山下龍太郎本部長

岩田匡弘さんから市内保育施設にご寄附



子どもたちの健全な育成と保育施設の充実のため、岩田匡弘さん（末寺町）からご寄附をいただき、6月16日、岩田さんに感謝状を贈呈しました。
寄附金は根上北部児童センターと国造保育園の備品購入費に充てられます。

能美市観光大使の石浦外喜義さん率いる鳥取城北高校相撲部が全国大会3連覇

第106回高等学校相撲金沢大会で団体戦3連覇を果たした鳥取城北高等学校相撲部が、5月23日、市役所を訪れ、井出市長に優勝を報告しました。

同校校長の石浦外喜義総監督は能美市観光大使に任命されています。その縁から選手たちは例年この大会直前に物見山相撲場で本番に向けて気合のこもった調整を行っています。歴史の重さのある大会に久々の歓声が湧き上がったことは大変嬉しい」とこの大会に寄せた熱い思いと勝利の喜びを語りました。



優勝報告に訪れた鳥取城北高校相撲部の皆さんと、井出市長

石川県珠算競技選手権大会

村山兄妹 全国大会への出場が決定



全国大会に向け練習に励む村山陽紀さん(左)、由香里さん

石川県珠算競技選手権大会で優秀な成績を収め、7月24日に兵庫県で行われる全国大会への出場を決めた村山陽紀さん（根上中学校2年生・大浜町）・由香里さん（浜小学校4年生）が、6月2日、市役所を訪れ井出市長に大会結果と、全国大会出場喜びを報告しました。

由香里さんはジュニア部門で最高得点を記録し優勝、陽紀さんは中学生と高校生が参加するスクール部門で2位となりました。1位を目指す、陽紀さんは「コンクールなどを1つずつこなし、上位を目指したい」と抱負を語りました。

日本選手権水泳競技大会3種目に出場した中池菜緒さんが大会結果を報告

4月27日から5月1日にかけて、神奈川県で開催された「第98回日本選手権水泳競技大会」競泳競技で3種目に出場した金沢高等学校2年生の中池菜緒さん（泉台町）が、5月16日、市役所根上分室を訪れ、谷口教育長に大会結果を報告しました。

中池さんは「毎日の厳しい練習の成果を発揮できなかった悔しさを糧に、全国高校総体ではリベンジを果たしたい」と抱負を語りました。



大会を振り返る中池菜緒さん

ゲートボール全国大会出場を祝し「根上フラワ」を激励

山梨県で行われる第37回全国ゲートボール大会に出場する「根上フラワ」の激励会を、6月3日、根上総合文化会館で行いました。

同チームは昨年11月の石川県大会で優勝し、全国大会への出場を決めました。
チームの皆さんは「新型コロナウイルスの影響で活動がままならない時期もあったが、大会では練習の成果を発揮できるように頑張りたい」と抱負を語りました。



「根上フラワ」の皆さん

「助け合い 笑顔の花が 咲きほこる」お互いを大切に「人権の花運動」贈呈式

5月25日、浜小学校で小松人権擁護委員協議会能美部会と石川県人権擁護委員連合会による「人権の花運動」贈呈式が行われました。児童たちが花の苗などを協力して育てることで、生命の尊厳を感謝し、優しさや思いやりの心を育むことを目的としています。

式終了後、浜小学校の児童が花の苗を植える様子。



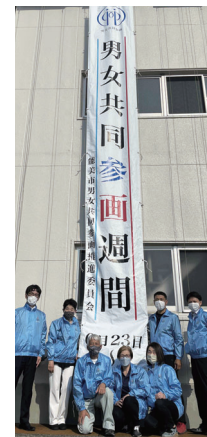
花壇に花の苗を植える浜小学校児童と人権擁護委員

男女共同参画週間 推進委員が懸垂幕を掲げてPR

6月10日、能美市男女共同参画推進委員会は「男女共同参画週間（6月23日～29日）」に合わせ、懸垂幕を市役所本庁舎、根上総合文化会館、寺井体育館の市内3か所に設置しました。同委員は「この2年間はコロナの影響で活動が制限され残念です。今年度は心機

一転、一人でも多くの市民が笑顔で生活できる能美市を目指して啓発に励みたい」と意気込みを語りました。また期間中、

市内3図書館では、男女共同参画に関する本の特集コーナーを設置しました。



市男女共同参画推進委員会の皆さん



詳しくはこちら

能美市の「ええもん」 第2回のみブランド認定証交付式

市内事業者が企画・生産または市内特産品を利用し、つくり手のこだわりと技が光る商品40品目を「第2回のみブランド」に認定しました。認定期間は今年4月から1年間です。6月16日、市役所で認定証交付式を行いました。新型コロナウイルス感染拡大

防止のため、今回初めて認定された事業者のみが参加し、井出市長から認定証が手渡されました。「のみブランド創」「のみブランド創」の3カテゴリーに分類した認定品を、今後広くPRし、市の「ええもん」を伝えていきます。



今回初めて認定された事業者の皆さん

夏の時季を前に 水難救助訓練を実施

水難事故が起きやすくなる夏の時季を前に、5月26日、市消防本部が手取川水域で水難救助訓練を実施しました。



ラフティングボートで要救助者を救出する水難救助隊

訓練は釣り人が流された想定で行い、上空からドローンで捜索し、水難救助隊を含む各隊が連携して水陸両用バギーやラフティングボートの機動力を生かし、要救助者を救出する一連の流れを確認しました。

近藤消防長は「実際の救助は自然との闘いになる。川の流れや気象条件が毎回違う中、どう救助するかを普段から考える必要がある。そのためには訓練を重ねていきたい」と講評を述べました。

3年ぶりに開催 「のみっ子フェスタ」

6月18日、根上総合文化会館の円形ホールで「児童館より発信！のみっ子フェスタ★2022」を開催しました。3年ぶりの開催となった今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前予約制とし、4回に分け、各回100名の人数制限を設けました。身体を動かす、工作をする、昔遊びをするなど、児童館らしい遊びを体験する各コーナーでは、参加した子どもたちの素敵な笑顔が溢れていました。



身体を動かすコーナー（バランスボード）を楽しむ児童

能美・小松連携の「クタニズム」始動 展覧会や大都市出展、シンポジウムなど秋の本祭へ

今年度の能美・小松両市が連携する九谷焼の祭典「クタニズム」が始動しました。これは両市共通の文化・資源「九谷焼」を核とした県内外へのプロモーション活動で、今年で4年目になります。2024年春の北陸新幹線県内全線開業に向け、大都市圏からの観光誘客を増やし、地域経済の活性化や移住定住の促進につなげるものです。

5月20日、市役所で「ART ART KOBE」に出展

九谷焼関係者など、産学官の実行委員会を開催し、今年度の事業計画などについて話し合いました。会長の井出市長は「大都市圏へ打って出て、作家さんと触れ合う機会を増やすなど、皆さんのご意見を叶えるため、一致団結して取り組みたい」と抱負を述べました。

5月11日から16日には、大丸神戸店（神戸市）のアート作品展示販売会「ART ART KOBE」に出展し、作家9名が飾皿や盃を販売しました。また能美・小松両市の観光パンフレット、認知度や訪問意向のアンケートも配布しました。

KUTANISM

◆主な事業計画（予定） 今秋を中心に開催
 【展覧会】10月15日（土）～12月11日（日）
 「工工工」（KAM 能美市九谷焼美術館 | 五彩館 |）など
 両市で同時開催
 【シンポジウムなど】詳細は未定
 能美会場のシンポジウム
 小松会場のトークショー
 【大都市出展】 関西圏9～10月ごろ
 関東圏2～3月ごろ
 大手百貨店などで九谷焼展示販売、絵付けなど体験、プロモーション
 ※両市内の工房や体験、温泉などのツアー
 公立小松大学との連携も実施



大丸神戸店に出展



JR 大阪駅前でのアンケート調査

冥福を祈り 能美戦没者追悼法要

6月3日、和田山慰霊碑前で能美戦没者追悼法要を開催しました。今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小し、能美市・川北町の参列者23名が日清戦争以後に戦没した1108柱の英霊の冥福を祈りました。



参加者は戦没者の冥福をお祈りしました

クライナへの武力侵攻に触れながら「戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に語り継いでいく」と述べました。

奉納銃剣道を開催

戦没者慰霊祭の奉賛行事に由來する全国銃剣道能美大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、大会に代わり、6月12日、寺井体育館で陸上自衛隊金沢駐屯地の隊員らによる銃剣道の演武や紅白試合が行われました。



試合のこもった試合が繰り広げられました